

PICK UP
TOPICS

店では会計レス！
日本でもアプリで注文・決済サービス続々と



上記はイメージです。

2019年6月、世界的なコーヒーチェーン店のひとつであるスターバックスは、米国やカナダなどで先行導入していた新しいオーダーシステム「モバイルオーダー＆ペイ」を日本で開始しました。まずは東京都内の一部店舗から始め、2020年内に全国展開を目指しています。

■「モバイルオーダー＆ペイ」のイメージ

事前にスマートフォン・アプリで注文と支払いを完了し、

店に到着したらカウンターに直行。

並ばずに受け取り。ストレスなし！



上記のように、チェーン店をはじめとした外食企業では、スマホアプリ等を使った事前注文・決済を導入する事例が増加しています。

導入時期	導入企業の例	サービス概要	(2019年8月現在)
2019年4月	日本マクドナルド 	モバイルオーダーサービスを静岡県など5県で先行導入	
2019年7月	すき家(ゼンショーHD) 	モバイルオーダーサービスを全国で開始(一部店舗除く)	
2019年7月	くら寿司 	スマホで席の予約と商品注文の事前サービス等を開始	

スマホで事前に注文・決済を完了させることで、利用客にとってはレジの長い列に並ばず店舗でスムーズに商品が受け取れることが可能となり、企業側にとっては注文や会計に必要な店員の作業量の削減等につながるようになります。

このように「フィンテック」により誕生したスマートフォン決済は既存のビジネスとの融合によって、より利便性の高く効率的なサービスを続々と生み出しています。

各社資料等をもとに日興アセットマネジメントが作成

掲載銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける保有・非保有および将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。



○当資料は、日興アセットマネジメントが「フィンテック」についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。○投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。